

利用案内

INFORMATION

開館時間

午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)

観覧料

展覧会によって異なりますので、お問い合わせください。

*中学生以下の方は無料です。

*20名以上の団体は2割引となります。

*各種障がい者手帳をご提示の方と、その介護者1名は無料となります。

*「あしかがいきいきパスポート」をお持ちの方および両毛広域都市圏内に住まいの65歳以上の方は無料です(住所・年齢を確認できるものをご提示ください)。

*毎月第3日曜日「家庭の日」は中学生以下のお子さまを同伴のご家族は無料です。(展覧会会期中)

*継続プロジェクト永年オーナーおよび10年オーナーは無料、5年オーナーは団体料金となります(オーナー証をご提示ください)。

*足利市立美術館友の会の会員証をご提示の方は無料です。

足利市立美術館友の会

美術や美術館活動に興味を持つ方々が、互いに教養・親睦を深めつつ美術館事業を支援することを目的とする組織です。随時会員を募集しています。

交通案内

- 電 車／ JR両毛線「足利駅」下車(徒歩10分)
東武伊勢崎線「足利市駅」下車(徒歩10分)
- 車 車／ 北関東自動車道「足利I.C.」より15分
北関東自動車道「太田・桐生I.C.」より20分
東北自動車道「佐野・藤岡I.C.」より40分
- 駐車場／ 美術館前広場駐車場、美術館通り駐車場(徒歩1分)、
美術館駐車場(徒歩2分)、通2丁目多目的広場(徒歩3分)、
太平記念館観光駐車場(徒歩7分)



中橋は令和10年頃まで車両通行止

足利市立美術館

〒326-0814 栃木県足利市通2丁目14-7
TEL.0284-43-3131 FAX.0284-43-3133



休館日

月曜日(祝日、振替休日を除く) 祝日の翌日(土・日曜日を除く)
年末年始 展示替え等のための休館日

2025(令和7)年度 足利市立美術館年間カレンダー

土曜 日曜・祝日 休館日 ○家庭の日

2025年 4月							5月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5				1	2	3
6	7	8	9	10	11	12	4	5	6	7	8	9	10
13	14	15	16	17	18	19	11	12	13	14	15	16	17
20	21	22	23	24	25	26	18	19	20	21	22	23	24
27	28	29	30				25	26	27	28	29	30	31
6月							7月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7			1	2	3	4	5
8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12
15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19
22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26
29	30						27	28	29	30	31		
8月							9月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2			1	2	3	4	5
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
24	25	26	27	28	29	30	28	29	30				
10月							11月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3							1
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29
12月							2026年 1月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6					1	2	3
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24
28	29	30	31				25	26	27	28	29	30	31
2月							3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14	8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21	15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28	22	23	24	25	26	27	28
							29	30	31				

*開館日に変更がある場合がございます。最新情報は、ホームページにてご確認ください。

*2月上旬～3月中旬開館予定(アート普及啓発事業企画展)

Instagram



X(旧Twitter)



Facebook



足利市立美術館 展覧会スケジュール

Ashikaga Museum of Art EXHIBITION SCHEDULE 2025.4-2026.3



菊地武彦《噴水線2024-15》(部分) 2024年

「菊地武彦展」より

橋口五葉のデザイン世界

—装幀・ポスター・新板画 グラフィックデザインの魁—

4月5日(土)～5月18日(日)

橋口五葉(1881-1921)は、書籍装幀や新板画の先駆者として知られています。東京美術学校在学中に夏目漱石の『吾輩ハ猫デアル』の装幀を手掛け、一躍注目を浴びました。五葉は、新板画だけでなく、三越のポスターをはじめとする商業グラフィックも手がけており、グラフィックデザイナーとしても数多くの仕事を残しています。

本展では、こうした橋口五葉のグラフィックデザインを、夏目漱石をはじめとする書籍の装幀を中心にをご紹介します。



橋口五葉《此美人》
1911年
鹿児島市立美術館蔵

「ブラチスラバからやってきた！ 世界の絵本パレード」

5月24日(土)～7月6日(日)

BIBという通称で親しまれている「ブラチスラバ世界絵本原画展」(Biennial of illustrations Bratislava)は、スロバキア共和国の首都ブラチスラバで2年ごとに開催される、世界最大規模の絵本原画コンクールです。第29回展(BIB 2023)に出品された作品が、はるばる海を渡り日本にやってきます。本展では、世界各国の受賞作品のほか、日本代表として参加した作家10組の作品を、関連資料とともに紹介します。

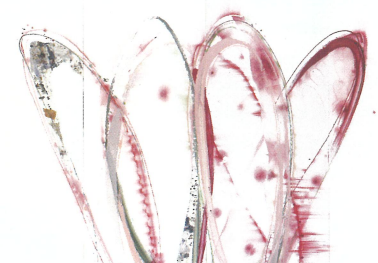


グランプリ受賞作品、パロマ・バルディビア《問いかけの本》より、
2022年、©Paloma Valdivia

菊地武彦展 anamnesis —想起する景—

7月19日(土)～10月13日(月・祝)

栃木県足利市を拠点に活動する菊地武彦(1960-)による、本館では初となる大規模個展です。絵の始まりとしての「線を引くこと」をテーマとした、1990年代から現在までの作品群を、アナムネシス(想起すること)というコンセプトでくくり、大型作品約40点を展示します。また絵画の展示に加え、屏風形式の作品やインスタレーション作品などを、テーマや付された題に合わせて展示し、展覧会全体が構成されます。



菊地武彦《線の形象2024-8》 2024年 作家蔵

2026年1月10日(土)～1月25日(日)
「足利市民文化財団所蔵品展」
「足利市民文化祭優秀作品展」
「第18回 足利展」

2月上旬～3月中旬(予定)
アート普及啓発事業企画展

館内整備のため休館
10月14日(火)～12月28日(日)